

6. 住宅・生活環境

(1) 住宅の問題点 (問 21)

問 21 あなたは、現在お住まいの住宅にどのような問題を感じていますか。(はいいくつでも)

第 10 回をみると、各国とも、「何も問題点を感じていない」(日本：32.1%、アメリカ：60.1%、ドイツ：65.1%、スウェーデン：77.8%) が最も高いが、日本は欧米 3 か国に比べてその割合が低い。日本の問題点の中では「住まいが古くなり、いたんでいる」(30.1%) が最も高い。(図表 2-6-1-1)

第 9 回調査と比較してみると、ドイツ以外の 3 か国では、「何も問題点を感じていない」は前回と同水準であるが、ドイツでは 65.1%と、第 9 回(70.9%) に比べて低い。

日本では、「地震、火事などに対する防災設備が不十分である」(16.8%) が、第 9 回(20.1%) に比べて低い。

アメリカとスウェーデンでは、大きな変化はみられない。(図表 2-6-1-1)

性別でみると、ドイツでは、女性の「段差や階段等があり使いにくい」(11.3%) が男性(6.3%) に比べて高い。

ドイツ以外の 3 か国では、男女間で大きな差はみられない。(図表 2-6-1-2)

年代別でみると、日本では、75 歳以上の「地震、火事などに対する防災設備が不十分である」が 2 割を超えており、60 歳代に比べて高い。

アメリカでは、年代が低いほど「住まいが古くなり、いたんでいる」が高い傾向にある。

ドイツとスウェーデンでは、年代間で大きな差はみられない。(図表 2-6-1-3)

図表 2-6-1-1 住宅の問題点 (第 9 回との比較)

	n	住宅が狭い	部屋数が少ない	住宅が広すぎる	部屋数が多すぎる	設備が使いにくい	台所、便所、浴室などの設備が使いにくい	段差や階段等があり使いにくい	住まいが古くなり、いたんでいる	負担が重い	家賃、税金、住宅維持費など住宅に関する経済的負担が重い	心配がある	転居を迫られる	日当たりや風通しが悪い	防犯設備が整っていない	地震、火事などに対する防災設備が不十分である	断熱性や省エネ性能が不十分である	プライバシーが保てない	その他	何も問題点を感じていない	わからない	不明・無回答
日本	第 10 回	1,524	6.4	5.2	9.3	9.0	9.4	9.4	30.1	13.9	1.5	3.8	9.7	16.8	16.9	2.2	4.7	32.1	2.6	3.1		
	第 9 回	1,367	5.7	4.9	11.0	12.9	19.7	30.2	14.1	1.0	6.3	8.2	20.1	5.7	31.9	2.6	2.6					
アメリカ	第 10 回	1,104	8.5	5.6	7.1	4.4	2.7	6.9	8.4	15.2	4.7	1.6	2.9	3.0	9.2	2.7	2.3	60.1	1.0	0.3		
	第 9 回	1,006	10.4	5.1	8.0	5.4	7.8	6.1	16.2	3.3	4.4	5.3	5.9	2.6	59.8	1.0	-					
ドイツ	第 10 回	1,030	4.1	2.2	5.3	2.7	2.4	9.0	2.6	9.5	10.8	0.6	2.5	1.5	7.2	0.9	2.3	65.1	-	-		
	第 9 回	1,043	3.9	1.7	5.7	8.1	15.4	2.5	5.7	8.9	0.9	2.1	1.2	1.4	70.9	-	-					
スウェーデン	第 10 回	1,093	2.1	1.5	7.2	3.8	0.5	2.6	4.1	6.7	3.4	0.5	0.6	0.5	3.3	0.2	1.2	77.8	-	-		
	第 9 回	1,528	2.6	2.8	3.2	2.3	7.9	4.8	5.7	5.0	1.0	0.6	1.0	1.5	74.7	1.3	1.8					

注) *1「住宅が広すぎる」は、第 9 回調査では「住宅が広すぎて管理がたいへんである」。

*3「台所、便所、浴室などの設備が使いにくい」は、第 9 回調査では「台所、便所、浴室などの設備が高齢者には使いにくい」。

*4「段差や階段等があり使いにくい」は、第 9 回調査では「住宅の構造(段差や階段等)や造りが高齢者には使いにくい」。

*7「わからない」は第 9 回調査のみあった。

注) 第 10 回調査の新規選択肢は、以下の通り。

*2 部屋数が多すぎる

*5 断熱性や省エネ性能が不十分である

*6 プライバシーが保てない

図表 2-6-1-2 住宅の問題点（性別）

		n	住宅が狭い	部屋数が少ない	住宅が広すぎる	部屋数が多すぎる	台所、便所、浴室などの設備が使いにくい	段差や階段等があり使いにくい	住まいが古くなり、いたまいでいる	負担が重い	家賃、税金、住宅維持費など住宅に関する経済的負担が重い	転居を迫られる心配がある	日当たりや風通しが悪い	防犯設備が整っていない	地震、火事などに対する防災設備が不十分である	断熱性や省エネ性能が不十分である	プライバシーが保てない	その他	何も問題点を感じていない	不明・無回答
日本	男性	780	6.9	5.1	9.1	8.2	9.9	7.9	30.5	15.4	1.7	4.0	10.4	17.1	16.9	2.7	4.4	32.6	1.9	
	女性	744	5.8	5.4	9.4	9.8	9.0	11.0	29.6	12.4	1.3	3.6	9.0	16.5	16.8	1.6	5.1	31.6	4.3	
アメリカ	男性	543	8.3	4.6	7.7	3.7	1.1	5.7	8.8	13.8	4.8	1.3	3.3	2.2	9.0	2.9	2.6	62.2	0.2	
	女性	561	8.7	6.6	6.4	5.2	4.3	8.0	8.0	16.6	4.6	2.0	2.5	3.7	9.4	2.5	2.0	57.9	0.4	
ドイツ	男性	473	4.0	1.7	4.4	2.3	2.3	6.3	2.7	8.2	10.1	0.8	2.7	1.1	7.8	1.5	1.7	68.7	-	
	女性	557	4.1	2.7	6.1	3.1	2.5	11.3	2.5	10.6	11.3	0.4	2.3	1.8	6.6	0.4	2.9	62.1	-	
スウェーデン	男性	581	2.8	1.7	7.7	4.1	0.7	1.9	3.6	6.0	3.1	0.2	0.9	0.7	2.8	-	1.0	78.8	-	
	女性	512	1.4	1.2	6.6	3.3	0.2	3.3	4.7	7.4	3.7	0.8	0.4	0.2	3.9	0.4	1.4	76.6	-	

図表 2-6-1-3 住宅の問題点（年代別）

		n	住宅が狭い	部屋数が少ない	住宅が広すぎる	部屋数が多すぎる	台所、便所、浴室などの設備が使いにくい	段差や階段等があり使いにくい	住まいが古くなり、いたまいでいる	負担が重い	家賃、税金、住宅維持費など住宅に関する経済的負担が重い	転居を迫られる心配がある	日当たりや風通しが悪い	防犯設備が整っていない	地震、火事などに対する防災設備が不十分である	断熱性や省エネ性能が不十分である	プライバシーが保てない	その他	何も問題点を感じていない	不明・無回答
日本	60～64歳	257	10.5	7.0	7.4	7.8	8.2	7.0	30.7	18.7	3.5	3.5	7.4	13.2	15.2	1.6	7.0	28.4	0.8	
	65～69歳	297	5.7	5.4	9.8	9.4	11.1	8.8	29.0	16.8	1.7	3.0	6.7	12.1	17.2	3.4	4.7	33.7	-	
	70～74歳	316	6.0	5.4	9.8	9.5	8.2	10.1	28.8	13.0	0.6	2.5	10.4	16.5	16.1	1.9	5.4	29.1	4.4	
	75～79歳	335	4.2	4.2	8.1	8.1	9.0	8.1	33.4	11.0	1.2	4.5	12.5	20.3	18.8	2.4	2.7	36.1	4.5	
80歳以上	319	6.3	4.7	11.0	10.0	10.7	12.9	28.2	11.3	0.9	5.3	10.7	20.7	16.6	1.6	4.4	32.3	5.0		
アメリカ	60～64歳	261	11.9	7.3	7.7	4.2	6.1	6.9	12.3	19.5	7.3	2.7	3.4	2.3	12.3	4.2	2.7	48.3	0.4	
	65～69歳	267	8.6	5.6	9.7	4.1	1.5	7.9	9.0	15.0	4.1	0.7	3.4	3.0	10.1	3.4	1.9	59.9	-	
	70～74歳	261	7.7	5.7	4.2	4.6	1.5	5.4	7.3	14.6	4.2	1.9	2.3	3.8	10.3	2.3	2.7	65.1	0.4	
	75～79歳	195	6.2	2.6	5.1	4.6	1.0	6.2	5.6	11.3	2.1	1.0	2.6	2.6	4.6	0.5	1.5	69.7	-	
80歳以上	120	6.7	6.7	9.2	5.0	3.3	9.2	5.8	14.2	5.8	1.7	2.5	3.3	5.8	2.5	2.5	59.2	0.8		
ドイツ	60～64歳	264	2.7	2.3	4.5	1.9	3.0	10.2	3.4	8.7	12.9	0.8	3.4	0.8	10.2	1.5	4.5	61.0	-	
	65～69歳	218	5.0	0.9	3.2	2.3	-	6.0	1.8	9.6	8.3	-	0.5	-	3.7	0.5	1.4	73.9	-	
	70～74歳	179	1.7	1.1	5.0	4.5	1.7	6.7	2.8	11.7	10.6	0.6	3.4	2.2	5.6	0.6	1.7	69.8	-	
	75～79歳	172	5.8	2.9	6.4	0.6	1.7	7.6	1.7	7.0	9.9	1.2	2.3	1.7	8.7	-	1.7	64.0	-	
80歳以上	197	5.6	4.1	8.1	4.6	5.6	14.2	3.0	10.7	11.7	0.5	3.0	3.0	7.1	1.5	1.5	57.9	-		
スウェーデン	60～64歳	138	3.6	2.2	5.8	3.6	-	3.6	5.8	6.5	2.9	1.4	0.7	1.4	4.3	0.7	1.4	76.1	-	
	65～69歳	199	2.5	2.0	8.0	4.0	-	0.5	7.0	6.5	3.0	0.5	1.0	-	3.5	-	2.5	73.4	-	
	70～74歳	194	2.6	1.0	5.7	3.1	-	2.1	2.1	6.2	3.6	0.5	0.5	0.5	5.7	-	1.0	80.9	-	
	75～79歳	173	2.9	1.7	5.2	3.5	0.6	2.3	2.3	8.7	3.5	0.6	1.2	0.6	3.5	0.6	1.2	78.0	-	
80歳以上	389	0.8	1.0	9.0	4.1	1.0	3.6	3.9	6.2	3.6	-	0.3	0.3	1.5	-	0.5	78.9	-		

(2) 心身の機能が低下した場合の住宅の住みやすさ (問 22)

問 22 もし、あなたの心身の機能が低下して、車いすや介助者が必要になった場合、あなたの住宅は住みやすいですか。現在、車いすや介助者を必要としている場合は、現状をお答え下さい。
(は1つだけ)

第 10 回をみると、日本では、「多少問題がある」(45.4%)と「非常に問題がある」(28.1%)を合わせると、7割以上が現在の住宅に問題を感じており、欧米3か国に比べて高い。(図表 2-6-2-1)

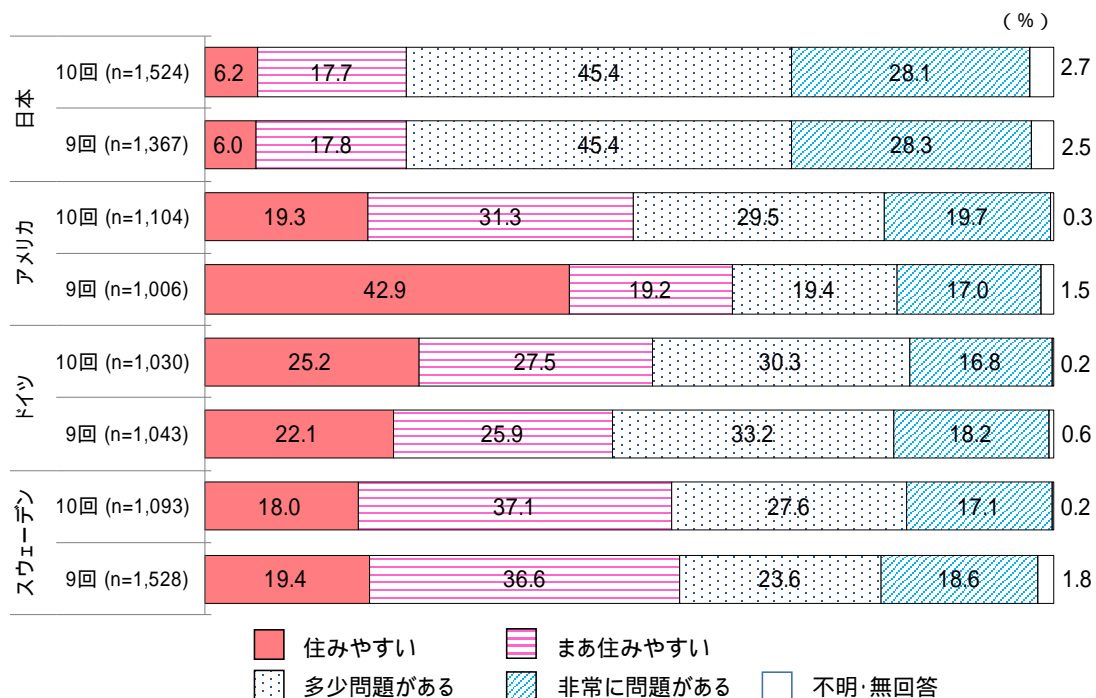
第 9 回調査と比較してみると、アメリカ以外の3か国では、大きな変化はみられないが、アメリカでは、「住みやすい」(19.3%)が、第 9 回(42.9%)に比べて低い。(図表 2-6-2-1)

性別でみると、スウェーデンでは、女性の「非常に問題がある」(19.7%)が、男性(14.8%)に比べて高い。

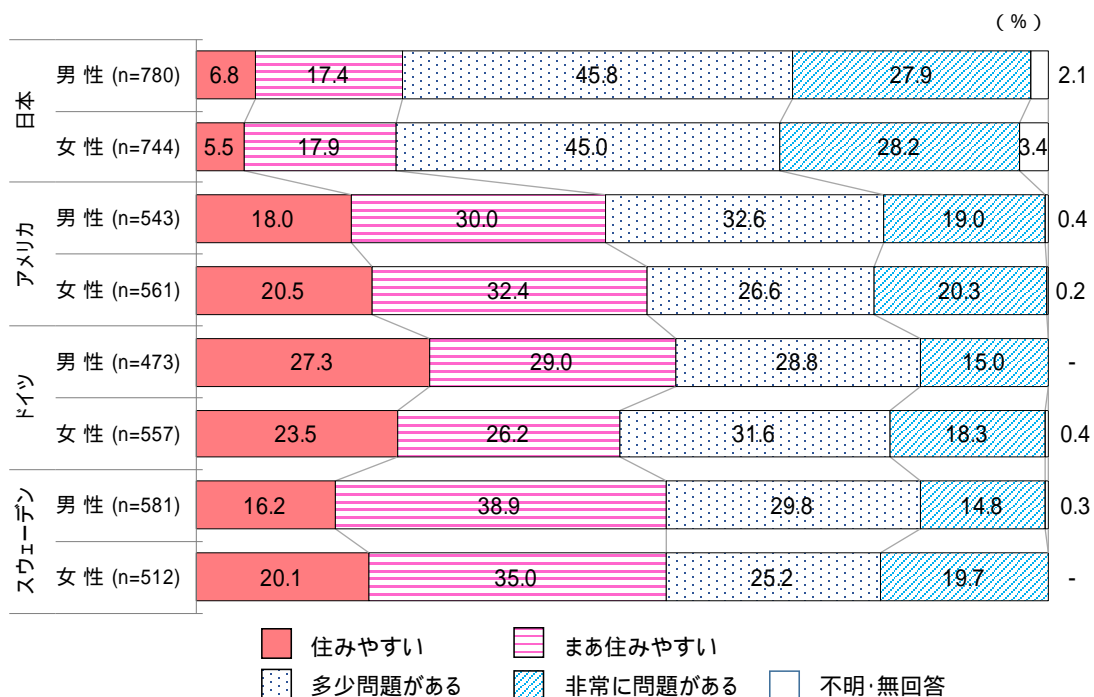
他の3か国では、男女間で大きな差はみられない。(図表 2-6-2-2)

年代別でみると、日本では、いずれの年代も「多少問題がある」が最も高い。(図表 2-6-2-3)

図表 2-6-2-1 心身の機能が低下した場合の住宅の住みやすさ (第 9 回との比較)



図表 2-6-2-2 心身の機能が低下した場合の住宅の住みやすさ（性別）



図表 2-6-2-3 心身の機能が低下した場合の住宅の住みやすさ（年代別）

(%)

		n	住みやすい	まあ住みやすい	多少問題がある	非常に問題がある	不明・無回答
日本	60～64歳	257	5.4	16.0	45.1	32.7	0.8
	65～69歳	297	5.1	16.2	46.8	31.6	0.3
	70～74歳	316	5.4	15.8	45.3	29.1	4.4
	75～79歳	335	5.4	20.0	46.6	24.8	3.3
	80歳以上	319	9.4	19.7	43.3	23.5	4.1
アメリカ	60～64歳	261	13.8	30.3	28.4	27.6	-
	65～69歳	267	18.7	30.7	30.7	19.9	-
	70～74歳	261	21.5	32.6	28.4	16.9	0.8
	75～79歳	195	20.0	32.3	31.3	15.9	0.5
	80歳以上	120	26.7	30.0	29.2	14.2	-
ドイツ	60～64歳	264	22.0	25.0	34.5	18.2	0.4
	65～69歳	218	27.5	29.4	28.0	15.1	-
	70～74歳	179	26.3	27.4	29.6	16.8	-
	75～79歳	172	29.1	25.0	30.2	15.7	-
	80歳以上	197	22.8	31.0	27.9	17.8	0.5
スウェーデン	60～64歳	138	14.5	35.5	26.8	22.5	0.7
	65～69歳	199	18.6	29.1	27.6	24.6	-
	70～74歳	194	14.9	34.0	32.5	18.6	-
	75～79歳	173	20.2	39.9	25.4	14.5	-
	80歳以上	389	19.5	41.9	26.5	11.8	0.3

(3) 心身の機能が低下した場合の希望 (問 23)

問 23 もし、あなたの心身の機能が低下して、車いすや介助者が必要になった場合、自宅に留まりたいですか。それともどこかへ引っ越したいですか。現在、車いすや介助者を必要としている場合は、ご希望をお答え下さい。(は1つだけ)

第 10 回をみると、スウェーデン以外の 3 か国では、「現在のまま、自宅に留まりたい」(日本 : 37.9%、アメリカ : 36.7%、ドイツ : 47.3%) が最も高く、スウェーデンでは、「改築の上、自宅に留まりたい」(42.4%) が最も高い。

また、アメリカとスウェーデンでは、新規項目の「別の住宅へ引っ越したい」(アメリカ : 17.3%、スウェーデン : 21.7%) が日本とドイツ (日本 : 7.3%、ドイツ : 9.7%) に比べて高い。

(図表 2-6-3-1)

第 9 回調査と比較してみると、ドイツでは、「現在のまま、自宅に留まりたい」(47.3%) が、第 9 回 (40.2%) に比べて高い。

他の 3 か国では、大きな変化はみられない。(図表 2-6-3-1)

性別でみると、日本とドイツでは、男性の「現在のまま、自宅に留まりたい」(日本 : 42.9%、ドイツ : 51.2%) が、女性 (日本 : 32.7%、ドイツ : 44.0%) よりも高い。

また、日本の女性は、「高齢者用住宅へ引っ越したい」(14.9%) が、男性 (7.8%) よりも高い。

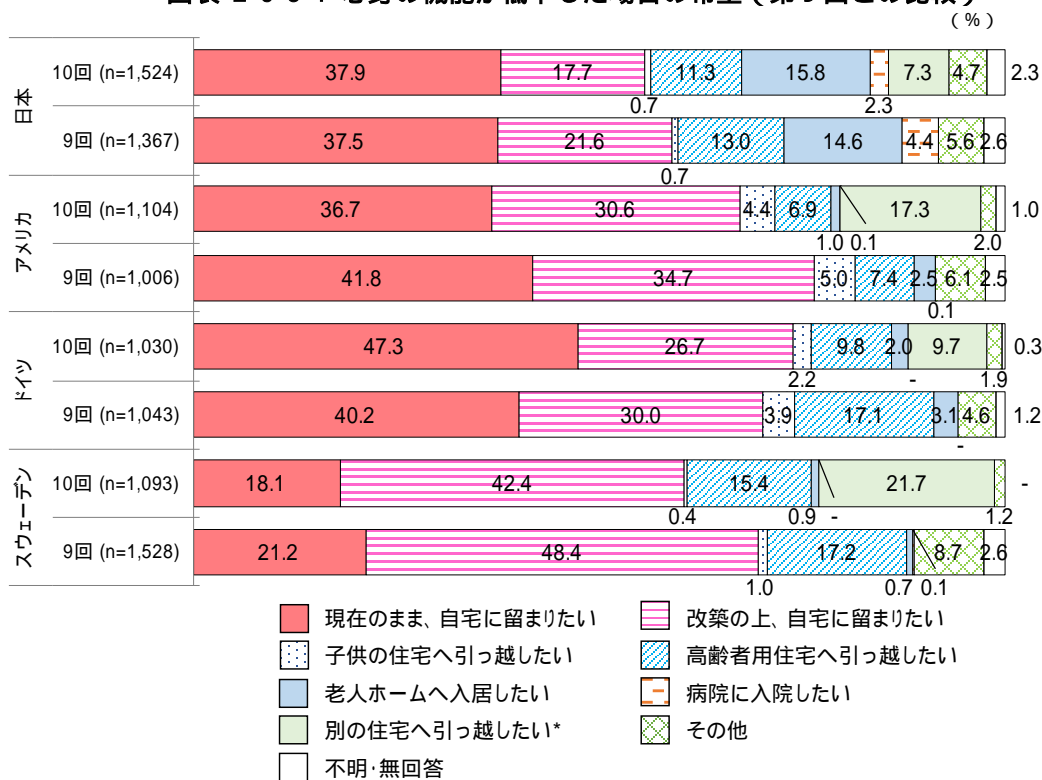
スウェーデンでは、男性の「改築の上、自宅に留まりたい」(45.4%) が、女性 (38.9%) に比べて高い。

アメリカでは、男女間で大きな差はみられない。(図表 2-6-3-2)

年代別でみると、スウェーデン以外の 3 か国では、年代が高いほど「現在のまま、自宅に留まりたい」が高くなり、年代が低いほど「改築の上、自宅に留まりたい」が高い傾向にある。

スウェーデンでは、年代が低いほど「別の住宅へ引っ越したい」が高い傾向にある。(図表 2-6-3-3)

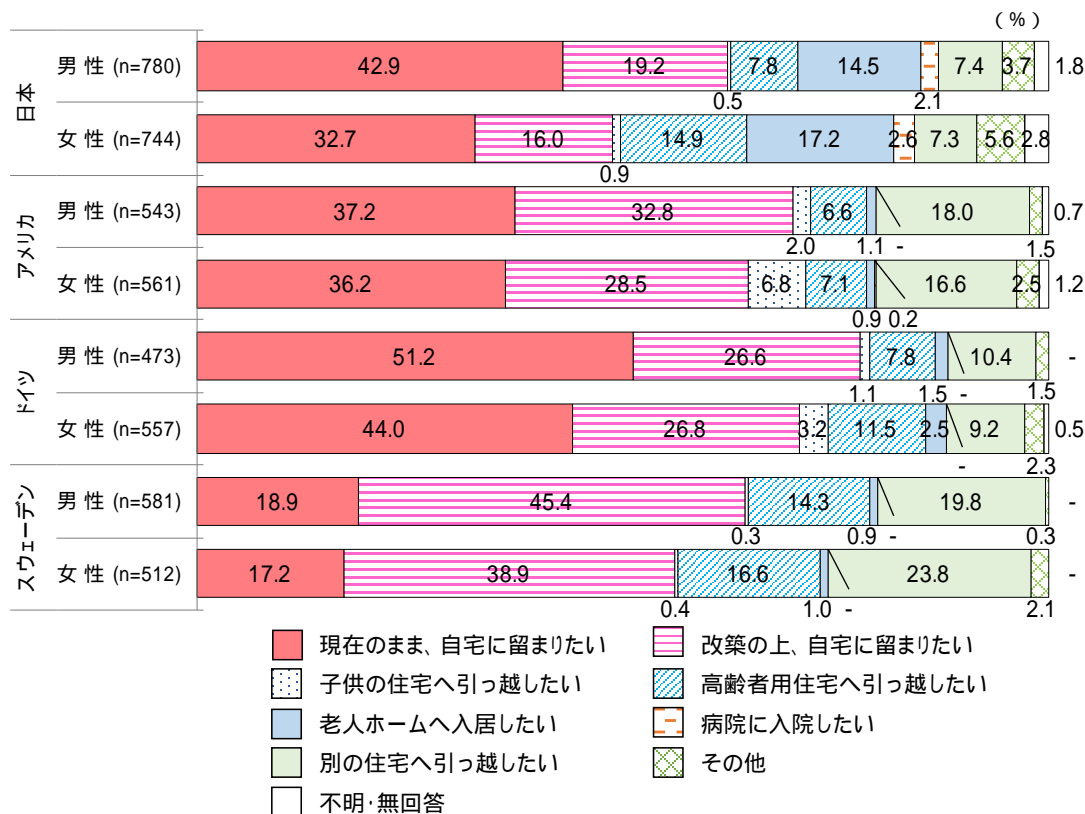
図表 2-6-3-1 心身の機能が低下した場合の希望（第9回との比較）



注) 第10回調査の新規選択肢は、以下の通り。

* 別の住宅へ引っ越したい

図表 2-6-3-2 心身の機能が低下した場合の希望（性別）



図表 2-6-3-3 心身の機能が低下した場合の希望（年代別）

(%)

		n	現在のま ま、自宅 に留まり たい	改築の 上、自宅 に留まり たい	子供の住 宅へ引っ 越したい	高齢者用 住宅へ 引っ越し たい	老人ホー ムへ入居 したい	病院に入 院したい	別の住宅 へ引っ越 したい	その他	不明・ 無回答
日本	60～64歳	257	28.8	24.5	0.8	13.6	10.9	1.2	12.1	6.6	1.6
	65～69歳	297	31.6	21.9	0.3	13.1	14.5	1.3	13.1	3.4	0.7
	70～74歳	316	39.2	18.0	0.9	13.0	14.9	1.9	6.3	4.4	1.3
	75～79歳	335	42.7	14.6	0.9	11.0	16.1	3.3	4.2	5.1	2.1
	80歳以上	319	44.8	11.0	0.6	6.3	21.6	3.4	2.5	4.1	5.6
アメリカ	60～64歳	261	29.5	34.1	5.0	4.6	1.1	-	22.6	2.3	0.8
	65～69歳	267	36.0	33.7	2.2	5.2	0.4	-	19.5	2.2	0.7
	70～74歳	261	40.6	27.6	5.7	6.9	0.8	-	14.9	1.9	1.5
	75～79歳	195	39.0	29.7	5.1	10.3	1.0	0.5	12.3	1.0	1.0
	80歳以上	120	41.7	24.2	4.2	10.0	2.5	-	14.2	2.5	0.8
ドイツ	60～64歳	264	43.9	32.6	0.8	6.4	1.5	-	13.6	0.8	0.4
	65～69歳	218	45.4	33.0	2.3	7.3	0.9	-	9.2	1.4	0.5
	70～74歳	179	43.0	26.3	2.8	14.5	0.6	-	9.5	2.8	0.6
	75～79歳	172	52.9	16.3	4.1	12.8	0.6	-	11.6	1.7	-
	80歳以上	197	52.8	21.3	2.0	10.2	6.6	-	3.6	3.6	-
スウェー デン	60～64歳	138	14.5	42.0	0.7	5.1	0.7	-	34.8	2.2	-
	65～69歳	199	14.1	40.2	0.5	11.1	-	-	33.2	1.0	-
	70～74歳	194	18.0	39.7	-	16.0	-	-	24.7	1.5	-
	75～79歳	173	19.1	45.1	1.2	15.6	1.2	-	17.3	0.6	-
	80歳以上	389	21.1	43.7	-	20.8	1.8	-	11.6	1.0	-

(4) 外出時の移動手段(問24)

問24 あなたが、ふだん外出する時の手段をお答え下さい。(はいいくつでも)

第10回をみると、各国とも、「自分で運転する自動車」(日本：61.0%、アメリカ：89.1%、ドイツ：66.9%、スウェーデン：77.8%)が最も高い。(図表2-6-4-1)

第9回調査と比較してみると、日本とスウェーデンでは、「自分で運転する自動車」(日本：61.0%、スウェーデン：77.8%)が、第9回(日本：54.9%、スウェーデン：72.6%)に比べて高く、「自転車」(日本：21.4%、スウェーデン：28.0%)は、第9回(日本：28.6%、スウェーデン：36.8%)に比べて低い。

また、スウェーデンでは、「バス・路面電車」(33.2%)、「電車・地下鉄」(21.4%)が、第9回(それぞれ19.5%、13.8%)に比べて高く、「家族などの運転する自動車」(12.0%)は第9回(17.7%)に比べて低い。

アメリカでは、「徒歩」(46.7%)が、第9回(40.5%)に比べて高い。

ドイツでは、「家族などの運転する自動車」(34.6%)、「電車・地下鉄」(21.7%)、「タクシー」(18.0%)が、第9回(それぞれ26.7%、16.0%、12.3%)に比べて高い。(図表2-6-4-1)

性別でみると、各国とも、男性の「自分で運転する自動車」(日本：74.0%、アメリカ：91.7%、ドイツ：75.7%、スウェーデン：84.2%)が、女性(日本：47.4%、アメリカ：86.6%、ドイツ：59.4%、スウェーデン：70.5%)に比べて高く、女性は「家族などの運転する自動車」(日本：36.2%、アメリカ：24.6%、ドイツ：41.7%、スウェーデン：18.0%)が、男性(日本：14.5%、アメリカ：13.1%、ドイツ：26.2%、スウェーデン：6.7%)に比べて高い。

また、アメリカ以外の3か国では、女性は「バス・路面電車」(日本：25.9%、ドイツ：35.7%、スウェーデン：38.5%)が、男性(日本：17.1%、ドイツ：26.4%、スウェーデン：28.6%)に比べて高い。(図表2-6-4-2)

年代別でみると、日本とドイツでは、80歳以上になると「自分で運転する自動車」が約3割~4割台まで低下するのに対し、アメリカとスウェーデンでは、その傾向はみられない。

また、日本とドイツでは、80歳以上になると「家族などの運転する自動車」と「タクシー」が他の年代に比べて高くなる傾向にある。(図表2-6-4-3)

図表 2-6-4-1 外出時の移動手段（第9回との比較）

		n	移動手段 (%)												
			徒歩	自転車	バイク・スクーター	自分で運転する自動車	家族など運転する自動車	バス・路面電車	電車・地下鉄	タクシー	自分で操作する車	介助者が必要な車	その他	不明・無回答	
日本	第10回	1,524	46.1	21.4	3.9	61.0	25.1	21.4	27.2	11.4	0.5	1.8	1.4	0.9	
	第9回	1,367	49.1	28.6	3.4	54.9	27.3	23.3	27.4	13.9	0.4	1.2	0.7	1.8	
アメリカ	第10回	1,104	46.7	9.0	2.0	89.1	18.9	5.1	3.3	5.3	1.2	0.7	1.1	0.2	
	第9回	1,006	40.5	10.8	4.1	87.0	20.5	5.4	3.2	5.8	3.4	1.3	3.1	0.6	
ドイツ	第10回	1,030	61.5	32.2	4.3	66.9	34.6	31.5	21.7	18.0	1.6	1.4	2.0	-	
	第9回	1,043	61.8	31.9	3.4	67.7	26.7	28.5	16.0	12.3	0.4	1.4	1.1	-	
スウェーデン	第10回	1,093	75.9	28.0	3.1	77.8	12.0	33.2	21.4	6.2	0.6	0.4	2.5	-	
	第9回	1,528	77.2	36.8	4.4	72.6	17.7	19.5	13.8	6.5	1.3	1.8	4.1	0.5	

図表 2-6-4-2 外出時の移動手段（性別）

		n	移動手段 (%)												
			徒歩	自転車	バイク・スクーター	自分で運転する自動車	家族など運転する自動車	バス・路面電車	電車・地下鉄	タクシー	自分で操作する車	介助者が必要な車	その他	不明・無回答	
日本	男性	780	45.4	22.1	5.9	74.0	14.5	17.1	27.3	9.2	0.9	1.7	1.0	0.6	
	女性	744	46.8	20.7	1.7	47.4	36.2	25.9	27.0	13.7	0.1	1.9	1.7	1.2	
アメリカ	男性	543	50.8	12.0	3.7	91.7	13.1	5.7	3.3	3.9	0.6	0.6	0.9	-	
	女性	561	42.8	6.1	0.4	86.6	24.6	4.5	3.2	6.6	1.8	0.9	1.2	0.4	
ドイツ	男性	473	60.5	36.2	7.2	75.7	26.2	26.4	20.9	17.5	2.1	1.9	1.5	-	
	女性	557	62.3	28.9	1.8	59.4	41.7	35.7	22.4	18.3	1.1	0.9	2.5	-	
スウェーデン	男性	581	75.6	29.3	5.3	84.2	6.7	28.6	21.5	6.7	0.9	0.7	1.5	-	
	女性	512	76.4	26.6	0.6	70.5	18.0	38.5	21.3	5.7	0.4	-	3.5	-	

図表 2-6-4-3 外出時の移動手段（年代別）

(%)

	n	徒歩	自転車	バイク・ タ・	自分で 運転する 自動車	家族などの 運転する 自動車	バス・ 路面電車	電車・ 地下鉄	タクシ	自分で 操作する 車いす	介助者 が必要な 車いす	その他	不明・ 無回答	
日本	60～64歳	257	49.4	25.7	7.8	72.4	21.0	20.2	37.7	7.4	-	-	1.2	0.8
	65～69歳	297	42.8	23.6	4.0	76.4	15.2	20.2	26.9	6.4	-	0.3	1.0	0.3
	70～74歳	316	45.9	20.9	3.5	69.6	24.4	20.9	29.7	7.6	0.9	1.3	0.6	0.6
	75～79歳	335	47.2	23.0	4.2	61.8	23.6	20.9	25.4	10.4	0.3	1.5	1.8	0.9
	80歳以上	319	45.5	14.7	0.6	28.2	39.8	24.5	18.2	24.1	1.3	5.3	2.2	1.9
アメリカ	60～64歳	261	47.5	9.6	2.3	87.7	19.5	6.5	3.4	8.0	-	0.8	0.8	0.4
	65～69歳	267	45.7	13.1	4.1	94.0	15.4	4.5	3.7	3.0	1.5	0.4	0.7	-
	70～74歳	261	47.1	8.4	1.1	87.4	18.0	6.1	4.2	4.6	2.3	0.4	1.5	0.4
	75～79歳	195	47.7	5.1	1.0	88.7	21.0	3.6	1.5	6.7	0.5	1.0	1.0	-
	80歳以上	120	45.0	5.8	-	85.8	24.2	3.3	2.5	3.3	1.7	1.7	1.7	-
ドイツ	60～64歳	264	60.2	40.9	8.7	75.8	31.1	26.5	26.5	14.4	0.8	0.8	2.3	-
	65～69歳	218	57.8	39.0	4.1	78.4	29.4	27.1	22.0	16.5	1.4	0.5	0.5	-
	70～74歳	179	54.2	35.2	2.2	70.9	27.9	30.7	19.6	14.0	1.1	1.7	1.1	-
	75～79歳	172	72.7	30.2	3.5	61.6	37.8	37.8	19.8	17.4	2.9	1.7	1.7	-
	80歳以上	197	64.0	12.2	1.0	43.1	48.2	38.1	18.8	28.4	2.0	2.5	4.6	-
スウェーデン	60～64歳	138	79.0	33.3	5.1	76.1	10.9	26.1	22.5	2.2	-	-	0.7	-
	65～69歳	199	76.9	40.2	6.0	78.9	16.6	28.1	22.6	4.0	1.5	-	-	-
	70～74歳	194	73.2	32.5	2.6	85.6	8.2	35.1	21.1	3.1	-	-	1.0	-
	75～79歳	173	81.5	26.0	2.3	79.2	10.4	30.1	22.5	6.4	0.6	1.2	1.2	-
	80歳以上	389	73.3	18.5	1.5	73.3	12.6	38.8	20.1	10.3	0.8	0.5	5.7	-

(5) 外出時に気になる点(問25)

問25 あなたは、外出するにあたって不便に思ったり、気になったりすることがありますか。次の中からあてはまるものをお答え下さい。(はいいくつでも)

第10回をみると、各国とも、「特に不便なことはない」(日本：32.7%、アメリカ：68.5%、ドイツ：43.9%、スウェーデン：58.6%)が最も高い。

日本では、「歩道がない、または歩道が狭い、歩きにくい」(16.1%)、「バスや電車の本数が少ない」(24.6%)、「交通機関も含めて、セルフレジ・キャッシュレス決済が使いにくい(使い方がわからない)」(17.3%)が、欧米3か国に比べて高い。(図表2-6-5-1)

第9回調査と比較してみると、日本では、「道路に段差があったり、道路が狭い、滑りやすい」(15.0%)、「歩道がない、または歩道が狭い、歩きにくい」(16.1%)、「トイレが少ない、汚い、使いづらい」(10.6%)が、第9回(それぞれ19.6%、20.8%、15.8%)に比べて低い。

アメリカでは、「特に不便なことはない」(68.5%)が、第9回(55.6%)に比べて高い。

ドイツでは、「特に不便なことはない」(43.9%)が、第9回(53.1%)に比べて低い。

スウェーデンでは、「道路に段差があったり、道路が狭い、滑りやすい」(8.7%)、「駅などの料金表示が見づらい、自動販売機などが使いにくい(使い方がわからない)」(4.2%)、「トイレが少ない、汚い、使いづらい」(13.1%)が、第9回(それぞれ13.0%、9.3%、16.6%)に比べて低い。

(図表2-6-5-1)

性別でみると、各国とも、男性の「特に不便なことはない」(日本：36.5%、アメリカ：73.1%、ドイツ：47.8%、スウェーデン：62.7%)が、女性(日本：28.8%、アメリカ：64.0%、ドイツ：40.6%、スウェーデン：54.1%)に比べて高く、女性は多くの項目で男性よりも割合が高い。

また、日本とアメリカでは、女性の「道路に段差があったり、道路が狭い、滑りやすい」(日本：18.4%、アメリカ：13.9%)が、男性(日本：11.7%、アメリカ：7.4%)に比べて高く、アメリカとドイツでは、女性の「夜間の道路照明が暗い、街路灯が少ない」(アメリカ：11.9%、ドイツ：18.3%)が、男性(アメリカ：6.6%、ドイツ：10.6%)に比べて高い。「ちょっと休むベンチや休憩所が少ない」は各国とも、女性(日本：26.7%、アメリカ：14.3%、ドイツ：28.0%、スウェーデン：13.9%)が、男性(日本：19.4%、アメリカ：8.3%、ドイツ：19.2%、スウェーデン：7.7%)に比べて高い。(図表2-6-5-2)

年代別でみると、アメリカ以外の3か国では、年代が高いほど「ちょっと休むベンチや休憩所が少ない」が高い傾向にある。

また、日本とドイツでは、「交通機関も含めて、セルフレジ・キャッシュレス決済が使いにくい(使い方がわからない)」も、年代が高いほど高い傾向にある。

アメリカでは、年代間で大きな差はみられない。(図表2-6-5-3)

図表 2-6-5-1 外出時に気になる点（第9回との比較）

	n	（%）																			
		道路が狭い、滑りやすい	歩道がない、または歩道が狭い、歩きににくい	横断歩道がない、横断歩道がない、横断歩道がない	信号機がない、横断歩道がない	人込みが激しい	道路や歩道が混雑している	放置自転車や看板などのために歩きににくい	標識や案内表示が少ない、わかりにくい	夜間の道路照明が暗い、街路灯が少ない	バスや電車の本数が少ない	バスや電車の車両のステップが高く、利用しにくい	バスや電車の車両のステップが少なく、エレベーター	駅に階段が多く、エレベーター	駅などの料金表示が見づらい、自動販売機などが見づらい、（使い方がわからない）	駅などの料金表示が見づらい、自動販売機などが見づらい、（使い方がわからない）	交通機関も含めて、セルフレジ・キャッシュレス決済が使いにくい（使い方がわからない）	駐車場、駐輪場が少ない	トイレが少ない、汚い、使いづらく	ちよつと休むベンチや休憩所が少ない	その他
日本	第10回	1,524	15.0	16.1	3.1	4.3	1.8	2.4	17.2	24.6	3.3	7.0	5.2	17.3	7.9	10.6	23.0	4.3	32.7	2.1	
	第9回	1,367	19.6	20.8	4.3	3.1	1.8	3.6	19.3	4.4	8.5	4.2	9.6	15.8	24.9	5.3	34.8	3.1			
アメリカ	第10回	1,104	10.7	8.7	3.4	3.7	1.3	0.9	9.3	6.0	2.6	1.7	1.0	4.9	4.3	12.0	11.3	1.5	68.5	0.4	
	第9回	1,006	11.8	10.7	5.2	6.0	2.5	4.3	14.0	4.3	4.1	3.6	7.1	17.8	17.4	4.4	55.6	1.0			
ドイツ	第10回	1,030	13.5	7.4	7.2	8.0	6.9	1.5	14.8	17.4	8.0	12.1	9.2	12.8	18.1	27.9	24.0	3.2	43.9	-	
	第9回	1,043	12.5	6.9	6.1	5.4	5.6	1.2	11.0	7.4	11.8	8.1	17.4	25.7	17.9	1.8	53.1	0.3			
スウェーデン	第10回	1,093	8.7	4.8	1.4	2.7	5.8	0.6	6.6	7.7	3.6	2.0	4.2	5.1	8.4	13.1	10.6	2.4	58.6	0.5	
	第9回	1,528	13.0	5.5	1.0	2.4	4.9	0.6	8.2	3.8	2.1	9.3	8.8	16.6	10.5	3.3	54.8	2.6			

注) *1「信号機がない、横断歩道がない、歩道橋を渡るなど、道路の横断がしにくい」は、第9回調査では「信号機がない、歩道橋を渡るなど、道路の横断がしにくい」。
 *3「駅などの料金表示が見づらい、自動販売機などが見づらい（使い方がわからない）」は、第9回調査では「駅などの料金表示が見づらい、自動販売機などが見づらい」。

注) 第10回調査の新規選択肢は、以下の通り。
 *2 バスや電車の本数が少ない
 *4 交通機関も含めて、セルフレジ・キャッシュレス決済が使いにくい（使い方がわからない）

図表 2-6-5-2 外出時に気になる点（性別）

	n	（%）																			
		道路が狭い、滑りやすい	歩道がない、または歩道が狭い、歩きににくい	横断歩道がない、横断歩道がない、横断歩道がない	信号機がない、横断歩道がない	人込みが激しい	道路や歩道が混雑している	放置自転車や看板などのために歩きににくい	標識や案内表示が少ない、わかりにくい	夜間の道路照明が暗い、街路灯が少ない	バスや電車の本数が少ない	バスや電車の車両のステップが高く、利用しにくい	バスや電車の車両のステップが少なく、エレベーター	駅に階段が多く、エレベーター	駅などの料金表示が見づらい、自動販売機などが見づらい、（使い方がわからない）	駅などの料金表示が見づらい、自動販売機などが見づらい、（使い方がわからない）	交通機関も含めて、セルフレジ・キャッシュレス決済が使いにくい（使い方がわからない）	駐車場、駐輪場が少ない	トイレが少ない、汚い、使いづらく	ちよつと休むベンチや休憩所が少ない	その他
日本	男性	780	11.7	14.2	2.9	5.0	2.3	2.2	17.8	22.3	1.5	6.0	5.0	17.2	9.1	12.1	19.4	3.7	36.5	1.7	
	女性	744	18.4	18.0	3.4	3.5	1.2	2.7	16.5	27.0	5.1	8.1	5.4	17.3	6.7	9.1	26.7	4.8	28.8	2.6	
アメリカ	男性	543	7.4	7.2	3.5	3.9	1.5	1.3	6.6	6.1	1.7	1.1	0.6	3.7	4.2	11.6	8.3	1.7	73.1	0.2	
	女性	561	13.9	10.2	3.4	3.6	1.1	0.5	11.9	5.9	3.6	2.3	1.4	6.1	4.5	12.3	14.3	1.4	64.0	0.5	
ドイツ	男性	473	11.2	6.8	6.6	7.8	5.5	0.8	10.6	15.9	5.7	10.6	7.2	10.8	18.8	25.4	19.2	3.8	47.8	-	
	女性	557	15.4	7.9	7.7	8.1	8.1	2.0	18.3	18.7	9.9	13.5	11.0	14.5	17.4	30.0	28.0	2.7	40.6	-	
スウェーデン	男性	581	7.2	4.8	2.2	2.9	5.3	0.5	4.5	6.4	1.5	1.2	3.6	4.1	9.3	12.4	7.7	2.1	62.7	0.5	
	女性	512	10.4	4.7	0.4	2.3	6.3	0.8	9.0	9.2	5.9	2.9	4.9	6.3	7.4	13.9	13.9	2.7	54.1	0.4	

